



## 広島県感染症・疾病管理センター

資料提供  
平成30年5月16日  
課名 健康対策課  
(感染症・疾病管理センター)  
担当者 河端  
電話 (直通) 082-513-3068  
(内線) 3068

### 平成30年度感染症講習会「梅毒を学ぶ」の開催について ～急激に広がる梅毒 早期発見・早期治療のために～

#### 1 趣旨

性行為などで感染する梅毒の患者が全国的に急増しており、本県では、平成29年の患者報告数が現行の集計となった11年以降で初めて100件を上回りました。

梅毒は早期に治療をすれば完治しますが、放置して進行すると脳や心臓に合併症を引き起こすだけでなく、妊娠中に感染すると、胎児に感染し、死産や奇形につながる恐れもあります。

そこで、平成30年度より県立保健所(支所)において梅毒検査を導入し、医療機関の協力の下、早期発見・早期治療に向けた取組を進めることとしています。

今回、この取組を確実なものとするために、医療機関、行政等を対象とした講習会を一般社団法人広島県医師会と開催します。

#### 2 開催日時及び開催場所

##### (1) 福山会場

平成30年5月21日(月) 19:30～21:00

福山市医師会館4階 演習室(福山市三吉町南2丁目11-25)

##### (2) 広島会場

平成30年5月23日(水) 19:30～21:00

広島県医師会館1階 ホール(広島市東区二葉の里3-2-3)

#### 3 内容

##### (1) 講演

ア 広島県における梅毒の発生状況と対策について

広島県感染症・疾病管理センター <sup>かわもと</sup>川本 <sup>むつこ</sup>睦子

イ 梅毒の基本的な知識～症状ならびに診断・治療について

岡山県環境保健センター所長 <sup>きしもと</sup>岸本 <sup>としお</sup>壽男

##### (2) ディスカッション

#### 4 対象者

医療機関、県立保健所(支所)、県関係課、一般県民 等

#### 5 公開・非公開区分

公開